ふらみんご通信

Vol11
2025. 06

がん患者と家族の会・がんサロンふらみんご

浅井昭宏医師による『泌尿器でのロボット手術について』のお話

2024年12月8日ダ・ヴィンチ導入から当院泌尿器科でのロボット手術の動向を遡って泌尿器科副部長・浅井医師から講演して頂きました。ロボット手術の仕組みから開腹・腹腔鏡下・ロボット手術、それぞれのメリット、デメリット、前立腺がん等代表的疾患に関する手術適応、術式、術後経過や手術の実際(動画でのロボットの可動域をみる)、保険適応できることなどの説明がありました。講演後はロボット手術の技術的操作や泌尿器科で治療中のご家族に関する質問がありました。また勝手にロボットが手術をすると思っていた参加者からは、不安が解消されたなどの感想があり、動画視聴も有意義なようでした。

男性2名・女性６名のご参加がありました♡

ピアサポーターを交えてのお話会参加者様からのご感想

○癌を経験(抗がん剤)した人でないとわかりあえない話が聞けて良かったです。
○とても楽しく過ごすことができました。同じ立場の人たちと会話するとホッとする部分があります。
○再発に関する講座をしてもらいたいです。知りたい事をたくさん聞けて為になりました。
○ピアサポーターさんの経験されたお話を聞けて良かったです。同じ乳がんの方のお話も参考になりました。

福原香奈子看護師長による『認定・専門看護師の役割について』のお話

男性2名・女性7名のご参加がありました♡

2025年6月16日外来治療室・福原看護師長(がん化学療法認定看護師・がん看護専門看護師)から「認定看護師・専門看護師とはどんな看護師?」というテーマでお話しして頂きました。ご自身の専門看護師になる過程を踏まえリーフレットを活用し認定看護師、専門看護師の役割や専門看護師としての体験談から患者の身体的苦痛だけでなく精神的、社会的、霊的な全人的な苦痛をふまえた医療チームの活動内容が聞けました。質疑では、認定や専門看護師等へ相談したい時、どこに行くと会えるのかという疑問が投げかけられました。当院では、認定看護師、専門看護師も配属部署で勤務しているため、相談窓口は1階7番が可能なこと、内容により看護師や薬剤師、医療ソーシャルワーカー等、適切な医療者へ繋げられることをお伝えしました。その後も福原看護師長へ個別に質問されている姿もみかけました。患者、家族を支援してくてる医療者の存在がとても身近で強く感じられた機会となったと思います。

日本赤十字社長崎原爆病院
がん相談支援センター
（1階医療相談室）
TEL095-847-1511内線1112

がんサロンふらみんご開催日時:
毎月第3月曜日の14時から15時30分
場所:長崎原爆病院・2階あじさいホール
お問合せ先:がん相談支援センター
（1階7番医療相談室内）